

出会った！学んだ！しゃべった！ ピースエッグに岡山から7人参加



いいキツカケにしたい

眞鍋 彩紀

学生最後の夏休み…ずっと気になっていた「ピースエッグ」にやっと参加することができました。グループの人たちと仲良くなれるかな…ちゃんと話ができるかな…と不安もありましたが、いざグループで顔合わせすると初対面とは思えないくらい、じっくりいろんな話ができた三日間になりました。それは、それぞれ活動する場は違いますが、みんな平和について真剣に考えたり、行動したり、模索したりしている仲間だと感じ合えたからだと思います。

同じ世代の人たちと、こんなに長くたくさん平和について語り合うのは初めてでした。「東京大空襲の体験を聞き取りしている」「平和運動の中で先頭にたてる人になりたい☆」「平和活動の中で彼氏と出会った」「疑問や悩みも、頑張っていることも、ちょっとふざけた話もたくさんできて

本当に楽しかったです。全国に熱い思いをもった人がいるって知れただけでも、すごく元気になりました！

在日コリアンのこと、イラクのこと、沖縄のこと…三日間で知ったことはとてもインパクトがあつて、二週間以上たつた今でもまだ消化しきれません。どれも大きな問題で、「自分にできることはあるの？」と思ってしまうようになりまます。でも、同じグループの女の子の「ピースエッグを通じて、自分にできることを確実にやっつけていこう」と決めたという言葉に、岡山に帰ってからの活動のヒントをもらいました。小さいことでも、自分にやれることはあるはず。むしろ、身近なことほど大切。あとは、それを見つけて「確実にやっつけていくこと。今回のピースエッグのテーマは「ここがキツカケ」。単に参加して終わりのイベントじゃなくて、振り返ったときに「キツカケ」だったと言えるようにこれから頑張りたいです…！

初日は不安だったけど

斉田 理亮

ピースエッグ初日は、馴染めるか不安でしたが班のメンバーの人達が良くしてくれたおかげです。馴染むことができました。

分科会では、メディアの情報をそのまま鵜呑みにしてしまっている自分を認識するとともに、イラクの本当の現状を知ることができとてもためになりました。

このピースエッグで学んだことを、これからの平和活動に参加する中でいかしていきたいと思っています。

ピースエッグにおける

自分の成長

早川 正樹

〇二年ピースエッグ大阪に初めて参加して、たくさん感動と勇気ももらい、その力を元に、いろんな県内の平和運動に参加したり、自ら企画してきました。三十歳になった事で参加を躊躇していましたが、今の自分のきっかけもなつた大阪でのエッグが、今年開催されるということ、思い切つて参加してきました。五年前と比べたら、規模も小さかったけど、そこにはあの時と同じように、平和エネルギーが充満していました。その中でグループに属し、三日間寝食を共にし、平和を語り、お互いを認めあう…エッグはとても素晴らしいものに進化していました。その進化とは、自分の成長によって視点が変わり、つまるところ、エッグは、その人自身の感覚として進化を感じさせられるものかなあと思いました。だから初参加でもベテランでも一緒に過ごせるのだと思います。来年は、周りの人に多く参加してもらおうがんばります。

みなさんも来年は

ピースエッグに

谷 桜子

九月二十二日～二十四日の二泊三日でピースエッグに参加しました。今年は、

岡山大学から眞鍋さん、水島協同病院から早川さん、ソワエから初参加の川崎、斎田の二人と去年に引き続き二回目の多田川、谷、そして、岡山県平和委員会の谷口さんの総勢七名で参加しました。

研修施設が山奥にあり、道に迷ったため少し遅れての到着となりました。受付をしていると、昨年同じグループだったメンバーが駆けつけてくれて、お互いの近状報告などを簡単にしました。そうしているとすぐに、「パッチギ」の上映が始まりました。参加者の熱気で温まった体育館と、パッチギの熱気で体調を崩すものが出るほどの熱が籠っていました。私は、初めて「パッチギ」を観ましたが、在日コリアンと日本人とのあり方について考えさせられました。そして、各グループに分かれてグループトークとなりました。私のグループは特に人数が少なく六人で翌日から七人という少人数でしたが、四人は以前のエッグで同じグループになったことがあるメンバーだったのでためメンバーも話が弾みました。

二日目はそれぞれの分科会に参加しました。今年は、大阪空襲を体験しよう、イラク戦争、在日コリアン、新しい憲法の話、平和活動について、被爆者の語りなどの分科会がありました。私は、今年の原水禁に参加し被爆者の方の話を聞き、もっといろいろな方の (裏面に続く)

(裏面から続いています)語りを聞いてみたいと思
い、被爆者の語りを選びました。

今回私たちに語ってくださった方は、放射線を
浴び後遺症で苦しんだ中で、放射線の威力につ
いて学んでみたいという思いから夜間中学に入り勉
強して、放射線技師の免許を取得し医療人とし
て働かれてきた方でした。私は、医療職のため
として、学校で放射線の威力を学びました。しか
し、それが自分の身におきたと考えることはあり
ません。最近では、東海村の原発事故で被
曝された方の医療などがありました。もし自
分自身が被曝したとしたら、私は放射線につ
いて学ぼうなどと考えなかったと思います。

昼からは、「パッチギ」の映画監督である井筒監
督のトークセッションを聞くことができました。

とても体格もよく強面なイメージを抱いてしま
いましたが、本音はまったく異なっていました。監
督の話はどれも印象に残っているのですが、最後
の質問ででてきた広島映画を作ってほしいとい
うものに対し「生半可な気持ちで撮影してはいけ
ない。映画というものは多くの人に影響を与えて
しまふのだから…」という一文でした。日本に
は多くの映画監督がいますが、井筒監督は本
当に映画を愛している人なんだと改めて感じるこ
とができました。

夕食後、全体交流会でした。辺野古の現状の映
像をみたり、各県の紹介をしたりしました。また
それぞれの活動報告を行ったりして交流を深め
ました。最後には「パッチギ」のテーマ曲「イムジン
川」をみんなで歌いました。その後は、各グル
ープで話をしたり、UNOをしたりしてそれぞれの交
流を夜遅くまで行いました。

三日目、いよいよ最終日となり、各グループの
班宣言を仕上げていきました。私のグループは最
後五分前まで内容が決まらずにのんびりとす
まわっていましたが、やっと寸劇を行うことに決まり

ました。短時間にそれぞれのグループの思いを詰
め込むことの難しさを改めて感じる事ができま
した。今年の班宣言は個性豊かで、劇をしたり、
靴をプレゼントしたり、絵を書いたりと様々な方
法を使用した班宣言となりました。

三日間を通じて多くの人とふれあい、熱く語れ
るのはピースエッグの凄さだと思います。知らな
いことを恐れず、前向きに考えることの大切さを
学んで帰れた気がします。岡山に帰ってきてから
も、もっといろんなことを学ぶ意欲を忘れずにい
たいと思います。

ぜひ、みなさんも来年はピースエッグに参加して
平和のためからひよこに孵ってしゃべってみませ
んか？

日米共同訓練は五百名規模 十一月は奈義町へ

日本原基地での日米共同訓練は、

現地反対集会在開催される十一月
一日(日)から二十三日(金)の十
三日間にわたって、善通寺の自衛隊
員約三百五十名と沖縄の海兵隊員
約百五十名の合計五百名が参加して
開催され、「史跡研修」(十七日)や
「ホームビジット」(十八日)が予定さ
れ、十一日の夕方には地元来賓一
〇〇名、自衛隊一〇〇名、米軍一
〇〇名による歓迎会が日本原駐屯
地の隊員食堂で盛大に開催されるこ
とがわかりました。

反対集会是是非とも

参加しましょう。

日本原日米共同訓練反対集会

11月11日(日)12:00~13:00

集会後デモ行進 奈義町現代美術館前の畑

主催:日本原日米共同訓練反対岡山県連絡会

(086-221-0133)

新人登場

岡田英雄さん

へ入会インタビュー?V

①なんで平和委員会に入ったか?
強制連行?(笑)

②『平和って』なにか?

戦争の事実を語り継いでいくこ
と

③これからしたい平和活動

語っていけるようになりあえずは
学習

言葉少ない彼ですが…期待です!

今回は活動予定は
紙面の関係でカット
HPをご覧ください

憲法署名や、日本原
共同訓練反対行動
等、平和委員会の会
員が地域の平和活
動をリードしていま
す。その一方で会員
が、増えていませ
ん。
是非とも運動を
しながら会員を増
やそう。

地域の平和活動を リード

津山平和委員会は、現在会員

三四名、津山市民平和祭での中
心的な役割を果たしてきました

た。これは、市長や教育委員会、
被爆者の会などの民主団体と一
緒になつて行つ津山地域の平和

での大きな取り組みです。

今年八月の戦争展、十月の講
会、十二月の戦争遺跡めぐりを
する予定です。これとは別に原

水協主催ですが、「市民平和の灯
(ともしび)」として八月十六日に

灯籠を河川敷に並べました。夏
の平和行進、世界大会などの取
り組みの報告会も兼ねていま

す。

津山平和委員会として誇りに
思っているのは、69行動をずつ

と続けている、ということ。十
月で三百四十一回になりました

が、参加するのは平和委員会の

会員がほとんどです。二十六日か

九の日にする人が多いです。

もうひとつ、毎月県に対して遅
れず、上納しているということ

です。集金は二カ月に一回してい
るのですが、六つのグループに分け

理事が回っています。実はこの集
金活動が対話活動になっている。

平和新聞美作版を時々出して
いますが、こういう声も活かしなが
ら作っています。

毎月例会はできていませんが、
秋と冬に学習会を企画してきまし

た。いままでも国民保護条例などの
学習会をしました。今年、日本

原日米共同訓練反対集会や映画
「日本の青空」の上映に向けて、忙

しい日々を送っています。

平和を守るために、平和委員会
を強く大きくしていかなければな

らないと思っています。
(葛原事務局長に取材。)

津山 平和委員会

